

10月7日臨時JMRC中部運営委員会報告書

日時：2014年10月7日 20:00~22:00

場所：名古屋市昭和区福江 JAF 中部本部 3F ミーティングルーム

《出席者》

運営委員長	鈴木 隆史	出席	運営委員	後藤 康次	欠席
副運営委員長	嶽下 宗男	出席	運営委員	米谷 展生	欠席
事務局長	武山 策彌	出席	運営委員	杉本 達哉	欠席
運営委員	石井 公久	委任	運営委員	増田 好洋	出席
運営委員	稲葉 憲二	出席	運営委員	村瀬 秋男	出席
運営委員	岡野 勝仁	欠席	運営委員	山崎 利博	出席
運営委員	金子 敏邦	出席	理事長	神谷 和潤	出席
運営委員	川崎 裕行	欠席	事務局次長	寺崎 誠治	出席
運営委員	菅野 秀昭	出席	J A F 中部本部	金澤 勇人	出席
運営委員	鬼頭 正人	欠席	書記	河田 富美男	出席

会議に先立ち、鈴木運営委員長の挨拶の後、嶽下副運営委員長を議長として会議を開始した。

《議題》

- 新規加入申請について
- 全国共同共済給付申請について
- 2015年予算について

《議事録》

議題	新規加入申請について及び全国協同共済給付申請について
担当	事務局
決議	報告のみ ・ 承認 ・ 却下 ・ 継続審議 ・ その他
内容	<p>給付申請</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ JMRC 九州よりイベント前日のホテルでオフィシャル予定者が死亡(病死) ・ 中部の意見として、競技会場外での病死であるので、適用しないと回答する <p>新規加入申請</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 富山の PUMA (JAF 準加盟クラブ) より JMRC 中部への加入申請があった ・ 加入を承認した。
アクションプラン	事務局より該当者へ連絡する
担当	事務局

議題	2015 年予算について
担当	全委員
決議	報告のみ ・ 承認 ・ 却下 ・ 継続審議 ・ その他
内容	<p>事務局・総務より各部会から上がってきた 2015 年度の要求予算のまとめを説明した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 物価上昇に伴う交通費増加、各振興策を取り込むと 2013 年度実績の水準となり、収入に比べて支出が大幅に超過 ・ このままの状態では、2016 年度には繰越金を全て食いつぶすことになり、抜本的な改革が必要 <p>今後の方向性の議論</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 単純に支出内容を削減するだけでは、JMRC として魅力ある活動ができなくなる ・ 活動費としては、現状水準が必要ではないか ・ 支出削減を考えるのではなく、活動費維持できる収入を得られる施策を検討すべきではないか。 ・ 活動費のために共済会を切り崩すことはしない。 <p>収入増加に向けたアイデア</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 収入増加 <ul style="list-style-type: none"> ◇ 会員数の増加 <ul style="list-style-type: none"> ✓ 最近増加しているトヨタ系社内クラブ、ディーラクラブなどの取り込み ✓ ショップやミニサーキット会場など非 JAF 登録団体への門戸を開く ◇ 事業収入の増加 <ul style="list-style-type: none"> ✓ No Idea ・ 共済会の原資を魅力ある資産として活用し、JMRC に加入するメリットを出していく <ul style="list-style-type: none"> ◇ 現状の共済会運用では、十分な補償が提供されない <ul style="list-style-type: none"> ✓ 負傷事案や、賠償等 ✓ もし死亡事故数件発生すれば、原資を食いつぶしてしまう ◇ 案 1： スポーツ安全保険との併用運用 <ul style="list-style-type: none"> ✓ 会員全員がスポーツ安全保険に加入する。 ✓ 加入に際して、JMRC より加入金の補助を行い、JMRC 下で加入することのメリットを出す。 <ul style="list-style-type: none"> ➤ 補填費用は共済会資産から支出 ✓ 重複給付は行わず、重大事案についてはスポ安から給付(共済会資産の維持)

	<ul style="list-style-type: none"> ✓ JMRC 加盟団体によるイベント（ショップ、コースの走行会なども含めて）適用範囲を拡大する。 <ul style="list-style-type: none"> ➤ 現状は保険適用があいまい若しくは都度個別にスポ安加入 ✓ この共済・スポ安による“安心”を提供することによる JMRC 加入メリットを訴えていく <p>来年度予算について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 収入増加施策により活動規模を維持することを前提とする。 ・ 中・長期的な方向性を見直しを検討できるようにしていく <ul style="list-style-type: none"> ✧ 収入増加するまでの支出補填のプラン、見直しタイミングなどの検討 ・ 現在提示要求内容をたたき台として、11月運営委員会にて再度精査する
アクションプラン	<p>共済会-スポ安アイデアについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 具体的なプランを策定、次回運営委員会にて提示・議論を進める。>> 運営委員長・振興委員長 ・ 2015年度代表委員会での議決案件として提出できることを目指す <p>2015年度予算案について、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 収支スルー分(表彰式、審査委員派遣など)を切り分けて、再度活動必須項目にてまとめなおす >> 総務、メールにて各委員に送付(早急)
担当	<p>プラン作成： 運営委員長・振興委員長</p> <p>予算案まとめなおし： 総務</p>

議題	その他
担当	
決議	報告のみ ・ 承認 ・ 却下 ・ 継続審議 ・ その他
内容	<p>ダートラ部会より来年度カレンダーが提示を受けた</p> <p>JMRC タイトルについて運営委員会にて承認した</p> <p>ジムカーナはメールにて提示し、書面審議する</p> <p>SOMOS</p> <p>西浦と幸田でサーキットトライアルの申請を出した</p> <p>次回運営委員会： 11月4日(火)</p>
アクションプラン	
担当	